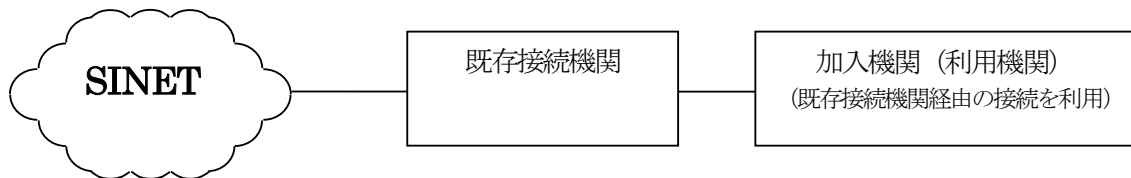


【既存接続機関経由の接続を行なう方法 2009.01】

この接続形態は、既に SINET に接続している機関（既存接続機関）のネットワークを経由して SINET に接続する形態です。近隣に既存接続機関がある場合は、この接続形態をご利用できる可能性があります。



この接続形態をご利用するに当たっては、既存接続機関に通信設備（回線及び機器）の設置が必要となる場合や、ノードから既存接続機関の回線サービスを共用するため、既存接続機関の同意を得ることや、回線サービス等の規約等に抵触しないことが条件となります。

上記の条件を満たしていることを SINET に証明いただくために、この接続形態をご利用される場合は、事前に「ネットワーク間相互接続同意書」を既存接続機関との間で取り交わしていただき、その写しを SINET にご提出いただく必要があります。

SINET では同意書の受領をもって両者間での同意がとれているものと判断し、その内容や事実関係の確認は行いません。従って、後日問題が発生しないよう十分に調整を頂くようお願いいたします。また、既存接続機関との連絡や調整については、利用機関から既存接続機関へ直接ご連絡ください。

この接続形態を利用する場合の経路設定(ルーティング)について、SINET では利用機関の IP アドレス向けの通信を既存接続機関へ向ける設定を行います。既存接続機関と利用機関との間の経路設定については、特に指定は御座いませんので適宜調整してください。

この接続形態は、同一法人の複数の大学が隣接している場合等に用いられますが、上記のような条件を満たす必要があるため、基本的には緊急避難的な特別な接続方法となっております。

【ネットワーク間相互接続同意書について】

ネットワーク間相互接続同意書については、特に定められた様式はありません。概ね次のサンプルのような形式により、両者間で同意が結ばれていることが客観的に判断出来るものであれば構いません。

同意書を交わすそれぞれの機関の長は、当該機関のネットワーク管理を行っている部局の長(例えば情報処理センター長など)で結構です。

ネットワーク間相互接続同意書(写)については、加入申請書と一緒に郵送でお送り下さい。接続変更の際は、接続変更届の提出に合わせて、FAX または メールに添付して、下記までお送りください。

国立情報学研究所 学術基盤課 FAX:03-4212-2270 E-Mail:apply@sinet.ad.jp

【ネットワーク間相互接続同意書のサンプル】

ネットワーク間相互接続同意書

令和 年 月 日

[利用機関名] ○○長
○○ ○○ 殿

所 属 [既存接続機関名]
官 職 ○○
氏 名 ○○ ○○ 印

[既存接続機関名] のネットワーク(LAN)と [利用機関名] のネットワーク(LAN)を接続し、
[利用機関名] が [既存接続機関名] のネットワークを経由して SINET に接続することについて
差し支えありません。
